



## 第15期 建設技術展示館 「第7回 出展技術発表会」<sup>\*</sup>

今回の出展技術発表会では、出展テーマの「Society5.0を実現する新技術」及び「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」に関する取組みについて御紹介いたします。

多数の方の聴講をお待ちしております。

**日時：【1日目】令和4年1月13日(木)**  
**13:00～16:30 (受付12:15～)**  
**【2日目】令和4年1月14日(金)**  
**10:30～16:00 (受付9:45～)**

**会場：①さいたま新都心合同庁舎1号館2F講堂**  
(埼玉県さいたま市中央区新都心1-1)

**②オンライン配信 (Microsoft Teamsによる配信)**

※会場①さいたま新都心合同庁舎1号館2F講堂と同時に  
オンライン配信(会場②)を予定。

※感染症の拡大状況等により、オンライン開催に変更する  
場合があります

**定員：各日230名 (会場①と②の合計)**  
※定員になり次第締切ります

**出展技術発表テーマ：**

**「Society5.0を実現する新技術」**  
**「防災・減災・国土強靱化、**  
**インフラ長寿命化技術」**

●開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館のホームページにてお知らせするとともに、お申込者宛てにメールにてお知らせ致します。

●会場で聴講される方は、当日、ご自宅での検温と会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。

●聴講者による録画・撮影等は一切行わないでください。(オンライン聴講時も同様)

●事務局にて発表状況を録画・撮影し、後日、建設技術展示館内で放映する予定です。

主催：国土交通省 関東地方整備局

賛助：(一社)関東地域づくり協会

**問い合わせ先：**

**関東技術事務所**

**建設技術展示館 事務局**

**TEL 047-394-6471**

※出展技術発表会とは、技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館の展示技術を出展者自ら発表するものです。

### 申込方法

聴講ご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

建設技術展示館ホームページ  
URL <http://www.kense-te.jp/>



### 申込期限

**令和4年1月10日 (月)**

### 聴講費

**無料**

### 継続教育

- (公社)土木学会 CPD認定プログラム
- (一社)全国土木施工管理技士会連合会 CPDS認定プログラム

上記の認定を受ける予定ですが、認定外となる場合もございます。認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

※オンライン配信(会場②)による聴講及びオンライン開催の場合は、CPDSプログラムの認定は、受けられません。

また、CPDプログラムは、受講で得られた所見(学びや気付き)を100字以上におまとめいただき、受講から2日後までに建設技術展示館事務局宛てメールにてご提出ください。(内容を確認後、受講証明書をお申込頂いたメールアドレスへご返信致します。)

※他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

# 建設技術展示館 第15期「第7回出展技術発表会」プログラム

開催日：令和4年1月13日(木)、14日(金)

会場：①さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂

②オンライン配信(Microsoft Teamsによる配信)

※会場①での発表を同時にオンライン配信(会場②)を予定。

なお、感染症拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

## ■【1日目】 1月13日(木)

受付	12:15～				
挨拶	13:00		主催者挨拶	関東技術事務所長	
テーマ	番号	時間	発表技術名 ～副題～	出展者名	
出展技術発表	S	1	13:10～13:40 CDM工法 ～ICT活用技術と国土強靱化への取り組み～	CDM研究会	
		2	13:40～14:10 発泡絶縁体形漏えい同軸ケーブル、 細径高密度型スロットレス光ファイバケーブル	株式会社フジクラ	
			14:10～14:20	【休憩】10分	
	S	3	14:20～14:50 AIを用いた石礫(セキレキ)の自動判読技術 ～砂防現場の生産性向上を目指して～	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	
	B	5	14:50～15:20 土を固めるセメント系固化材 ～安全・安心な社会を構築するために～	一般社団法人セメント協会	
			15:20～15:30	【休憩】10分	
	S	4	15:30～16:00 竹中土木のICT技術 ～盛土材料品質管理システム～	株式会社竹中土木	
		6	16:00～16:30 Y-Navi 杭芯位置誘導システム ～機械メーカーが提案するICT地盤改良工～	株式会社ワイビーエム	

## ■【2日目】 1月14日(金)

受付	9:45～				
テーマ	番号	時間	発表技術名 ～副題～	出展者名	
出展技術発表	S	1	10:30～11:00 下水道管渠のAI損傷検出システムによる効率化技術	株式会社奥村組	
	B	2	11:00～11:30 河川ポンプ設備の紹介 ～流域治水対策に貢献するポンプ設備～	一般社団法人河川ポンプ施設技術協会	
		3	11:30～12:00 ステンレス製透水化粧ふた Tosk Remake Cover ～ゴミは防ぎ雨水だけ通す次世代の側溝・集水ますふた～	ダイドレ株式会社	
			12:00～13:10	【昼休憩】70分	
	S	4	13:10～13:40 ①.冬用タイヤ自動判別装置 ②.スマートイーグルType-P	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	
	B	5	13:40～14:10 土構造物の耐震補強技術 ～先端拡大型補強材「ミニアンカーPI」、補強土壁「ハイビーネオ」～	大日本土木株式会社	
		6	14:10～14:40 RCM・ARMを使用する高所法面施工 ～高所法面工事を効率的で安全に行う先進工法～	大昌建設株式会社	
			14:40～15:00	【休憩】20分	
B	7	15:00～15:30 「地震・津波リスクのみえる化技術」 ～大地震に伴う津波災害から海岸線を守る～	東洋建設株式会社		
	8	15:30～16:00 アスファルト舗装の長寿命化工法 高耐久性舗装、加熱アスファルト系表面処理工法	日本道路株式会社		

【出展技術テーマ】 S:「Society5.0を実現する新技術」、B:「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

※1)この発表会は、(公社)土木学会CPDプログラム及び(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラムをの認定を受ける予定です。  
但し、オンライン配信による聴講及びオンライン開催の場合は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラム認定は、受けられません。  
他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。  
※2)当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに1ヶ月程度掲載する予定です。

※当日、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードし、持参して下さい。  
※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド)や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

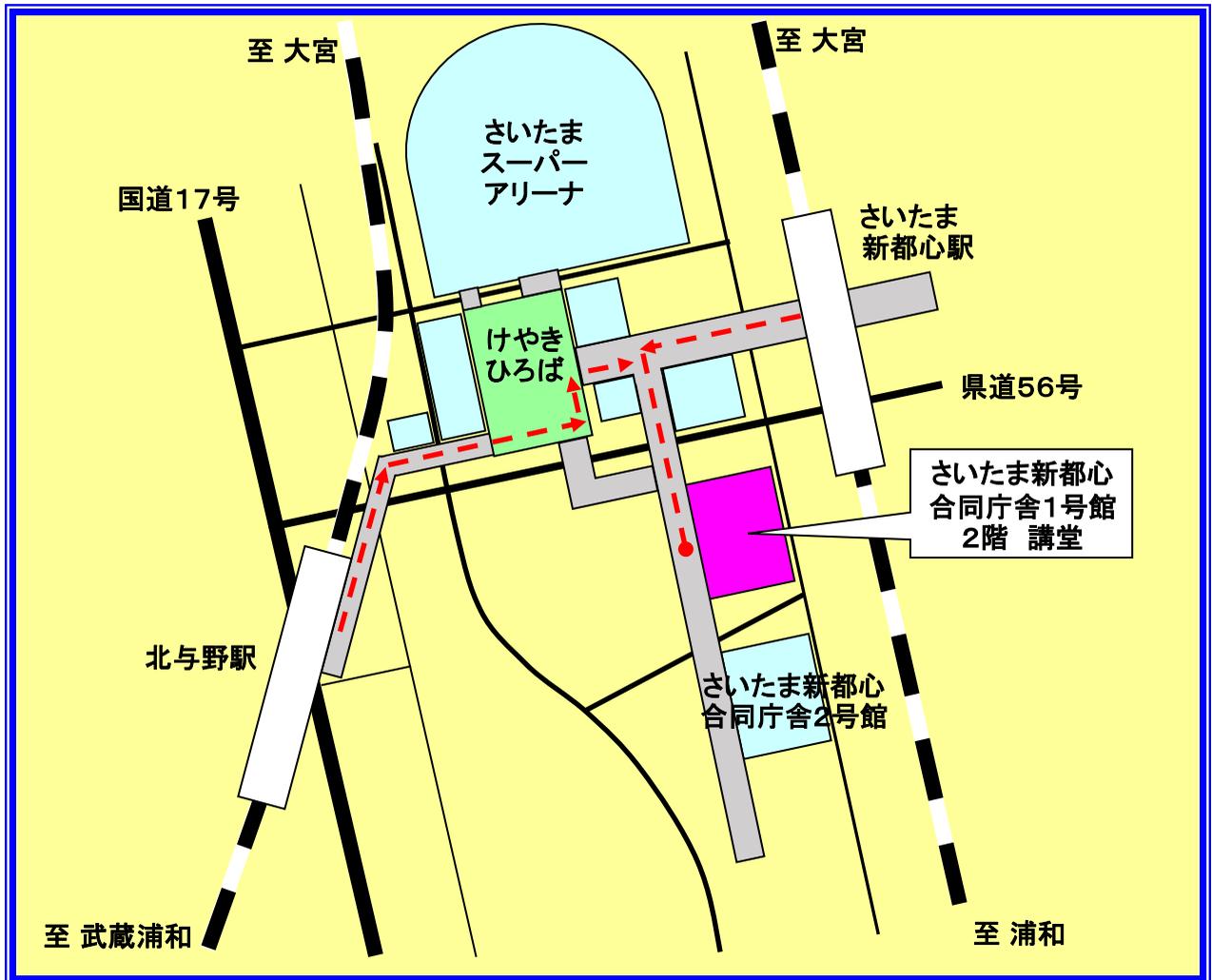
建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド): <http://www.kense-te.jp/tech/>



関東技術事務所ツイッター: [https://twitter.com/mlit\\_kangi](https://twitter.com/mlit_kangi)



# 交通のご案内



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線  
「さいたま新都心駅」から徒歩約5分  
JR埼京線  
「北与野駅」から徒歩約7分  
※歩行者デッキをご利用下さい。

## 【建設技術展示館事務局】

TEL: 047-394-6471

住所: 〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1

## 注意事項

駐車場の用意はございません。

来場に際しましては、公共交通機関のご利用をお願い致します。

## 新型コロナウイルス感染症への対応について

# 発表会を会場にて聴講される方へのお願いと注意

### 1.ご自宅での健康等確認のお願い

下記に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。

- ①平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合
- ②咳、咽頭痛等の症状がある場合
- ③新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
- ④同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合
- ⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある場合

### 2.会場受付での体調確認と体調不良時のお願い

会場受付にて検温を行います。平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合は、入場をお断りさせていただきます。また、体調がすぐれない場合は、受付にお申し出の上、聴講をお控え下さい。

※発熱等が認められた場合には、入場をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

### 3.入退場時の混雑を避けるためのお願い

入場時(受付時)に行列ができる場合には、できるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離をとって整列の上、入場(受付)をお願いします。

また退場時は係員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

### 4.会場内での聴講時、聴講前後、休憩時における注意事項

- ①着席時以外においても、聴講者同士でできるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離を保って下さい。
- ②聴講前後、休憩時における、対面での会話や飲食等、聴講者同士の接触を控えて下さい。
- ③トイレが混雑した場合、できるだけ2mを目安に最低1mの離隔距離をあけて整列して下さい。
- ④持ち込まれたペットボトル飲料などは、必ずご自身でお持ち帰りください。
- ⑤聴講終了後の講師へのお面での質問はお避け下さい。
- ⑥感染予防のため、発表会場では、マスク着用および手洗い・手指の消毒をお願いします。
- ⑦発表会場は、換気のため、適宜窓やドアなどを開けますので、室温の高低に対応できるような服装には注意して下さい。
- ⑧聴講中に咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、聴講中止のお願いをさせていただきます。

### 5.その他

感染症防止対策の徹底に関し、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日発表会場での係員の指示に従わない場合等には、聴講をお断りすることがあります。

感染防止の必要に応じて、氏名、勤務先等が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承下さい。

厚生労働省がリリースしている、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした接触確認アプリ(COCCA)のスマートフォンへのインストールをお願いします。